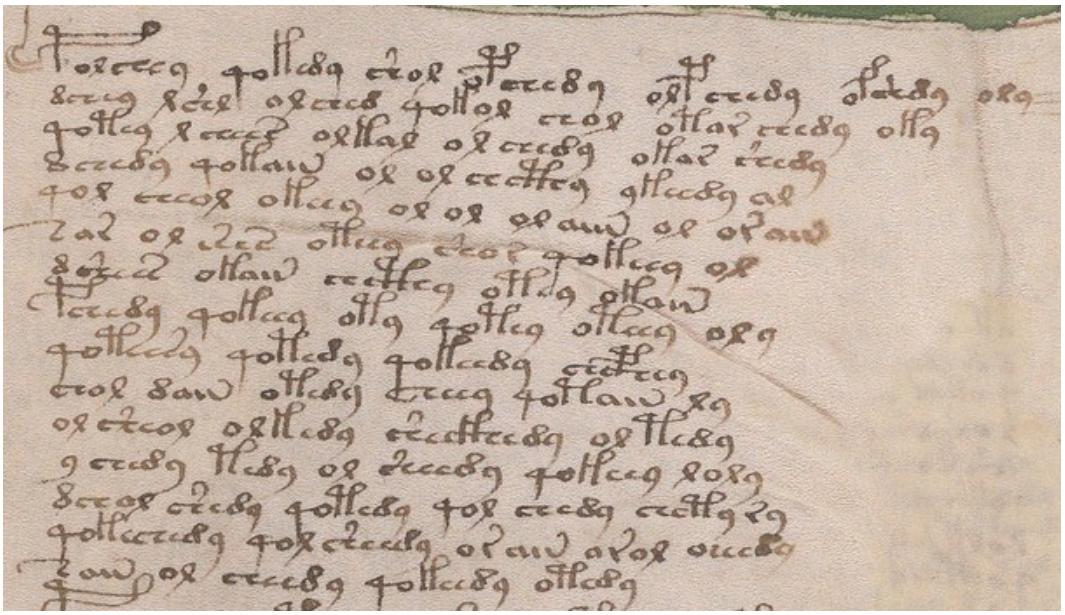
Beinecke MS 408 81r-01 (voynich manuscript)



pdaumaatb nadaqtsb badaum dapaatsb daumpaatsb dagbasb daumb
僅かな家に人を増やしたナダクト国は家のそばがダプアアト国、ダウムブアアト国、
ダガバット国の家や人だった。

saatb umbaum aumaats nadaqdaum aadaum dafar aatsb daqb
幾らかの国は色々と自然に家がまとめられた。
自立家でない私達の家は豊かな土地で国を加えて支配した。

nadafttkb umaattk daumqaum daum aatsb daqar batsb
豊かで無い国は色々な方向を加え、家は小さな希望だった。
ダウムアアト国は自立地で豊かな国だった。

saatsb nadaqaid daumdaum aafab bqttsb aum
スアアト国は自助が無く家と家が合流し、ブクツツ国は希望だった。

nadaum aatdaum daqttb daumdaum daumand daum daraid
(国)家が無くても家を増やし統治国は次々と家を(増やし)、
家ではあるが家は土地の恵みだった。

kar daum tktk dafttb badar nadaqttb daum
その後家は次々と契約し、貧しい国の土地に沿って統治しない家を(置いた)。

sbattk daqaid aafab daftb daqaid
契約は達成されず自助で合流し、豊かな国は自助があった。

paatsb nadaqttb dafb nadaftb dafttb daumb
パアアト国は統治国でなく、争いで豊かで無い国で、貧しい国の国民だった。

nadafttkb nadaftsb nadaqttsb aapatb
若くなく維持した、ナダフト国とナダクツツ国は解体された。

aadaum said daftsb aattb nadafaid umb
私達の家の長老はダフト国の国を加え、豊かな援助では無かったが色々な人だった。

Beinecke MS 408 81r-02

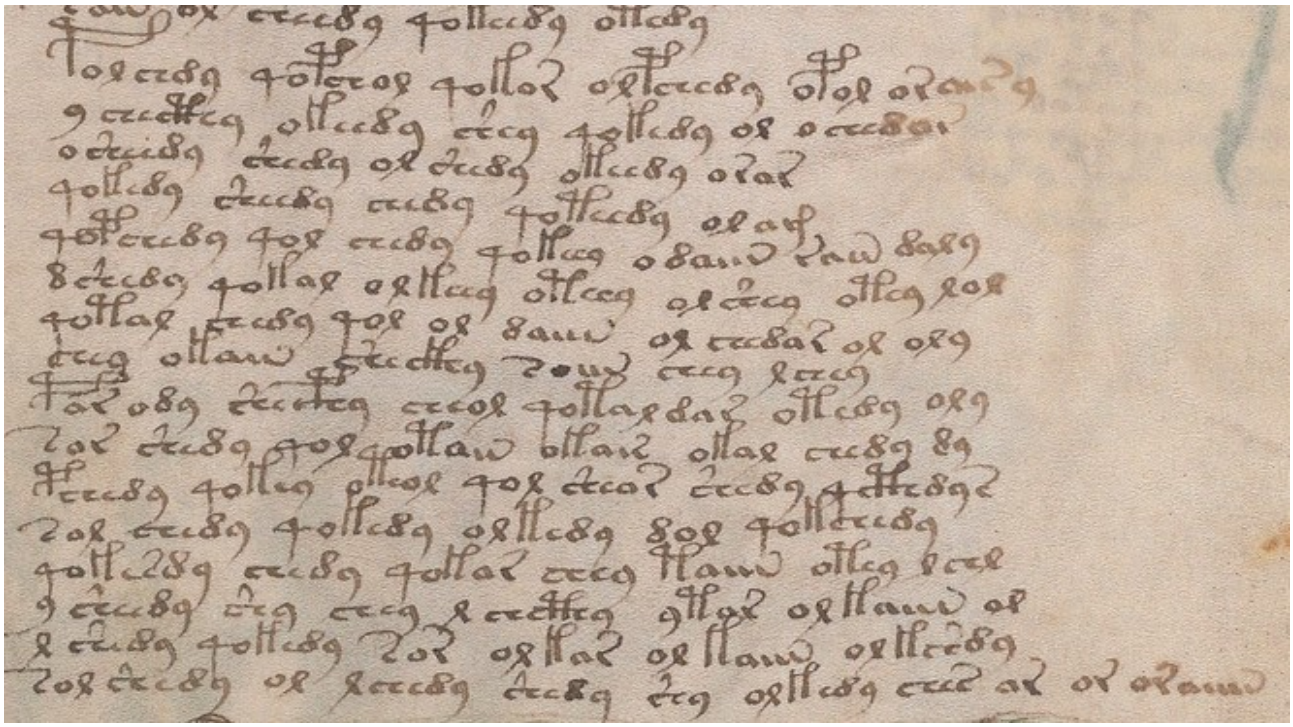
daum batdaum daumqtsb batqatsb daumftsb
家が豊かな家は、ダウムクト国・バットクアト国・ダウムフト国である。

baatsb ftsb daum battsb nadaqttb umdaumb
ブアアト国、フト国の家は、バツツ国で統治国ではなく色々な家と人だった。

saatdaum batsb nadaftsb nadaum aatsb aatfbrb
幾らかの家は豊かな国で、ナダフト国は家が無く国を加えて周囲の見栄を良くした。

nadaqtaatsb nadaum battsb daraid ardaum datttsb
ナダクトアアト国は家が無く、バツツ国には土地の恵みがあり、土の家はダツツツ国だった。

kaid daum aattsb nadaqttsb daftsb
中央の家は国に加えられ、ナダクツツ国は貧しい国になった。



pdaumaasb nadapaadaum nadaqdar daumpaatsb dapdaum dararb
プダウムアア国は多くない家で自立地でなかった。
ダウムパアアト国は広い家で、農地はアラブだった。

baatfab daqttsb batb nadaqtsb daum daaatsar
纏められた薬でダクツツ国は変化し、ナダクト国の家は小さいボスを設けた。

dabattsb batsb daumbatsb daqttsb darar
ダバツツ国は豊かな国であり、ダウムバット国、ダクツツ国は農地が土地だった。

Beinecke MS 408 81r-03

nadaqtsb battsb aatsb nadafttsb
ナダクト国、バツツ国は国を加えナダフツツ国の家ができた。

nadapaatsb nadaum aatsb nadaqttb dasand raid saumb
ナダパアト国は家が無く国を加えた。統治が無い国の争いで侵入した跡継ぎだった。

sbatsb nadaqaum daumqttb dafttb daumbatb dattb umdaum
スバット国には自立希望が無く家が小さい国で貧しい国だった。
家は変化し豊かな国に色々な家がなった。

nadafaum aatsb nadaum daum sand daum aatsar daum daumb
豊かな希望が無く国を増やしたり、家が無くても家は国土だったり、
家にボスを加えた家は国民だった。

aatb daqaid batqab k dand aatb umaatb
人が増えて世話をしていたが、悪い地震の後悪い人が増え、色々人が増えた。

pardasb batpab aatdaum nadafaum sar daftsb daumb
プアラダ国は豊かでまっすぐで家を加えた。
豊かな希望が無く、ボスはダフト国の国民だった。

kdar batsb nadaum dafaid daqair daqaum aatsb sb
完全に豊かな国は、家が無くても十分に助け、自立地の自立希望で国を加え、国にした。

paatsb nadaqtb daftdaum nadaum batdar batsb nafasb k
ブアアト国は自立の無い国で貧しい家だった。
家が無く多くの農地で豊かな国のナフア国は後だった。

kdata aatsb nadaqtsb daumqtsb sdaum nadaqaatsb
その後ダウムアアト国とアアト国とダウムクト国の家が集まりナダクアアト国に成った。

nadaqtksb aatsb nadaqar aatb fand daftb umaaum
ナダクツク国は国を加え、
自立地でなく人を増やし支えて豊かな国になり色々それぞれだった。

bbattsb bab aatb um aafab bfar daum qand daum
ブバツツ国の勢力は人が増え色々合流し、新しい土地の家は小さくても家であった。

umbatsb nadaqtsb kdar daumqar daumqand daumqbasb
ウムバット国、ナダクト国は後に農地が狭い家の土地になった。
家は狭いが入り江の国であった。

k daumbatsb daum umaatsb batsb bab daumqtsb aatk ar dar daraind
その後、ダウムバット国は家になり、ウムアアト国は豊かな国の勢力となり、
ダウムクト国を攻撃した。土地は農地で、農地は中央だった。